

④ 情報を共有し課題意識を持って組織的に取り組むことができる協働体制作り。

課題と目標

【具体的な取組の方向】

- ・年間業務計画の改定と新学籍システムによる成績処理等のマニュアルを整備するなど、業務の整理を図る。 B【教務】
- ・部顧問会議を定例化(月1回)する。 C【生徒】
- ・年次による進路課通信(月1回程度)を行う。 B【進路】
- ・進路課会議を定例化(週1回)する。 B【進路】
- ・課会議を定例化(月1回)する。 A【総務】
- ・会議は40分とする。 B【1年】
- ・年次行事は明確な目標と目的を共有したうえで実施する。 B【2年】
- ・前日までに資料を配付し、各人が準備をして会議に臨み、会議は1時間以内に終える。 B【3年】
- ・文書及び書類等を適正に保存保管する。 B【家政】
- ・職員朝礼で連絡及び情報提供を漏れのないように行う。 B【事務室】

【プロセス】

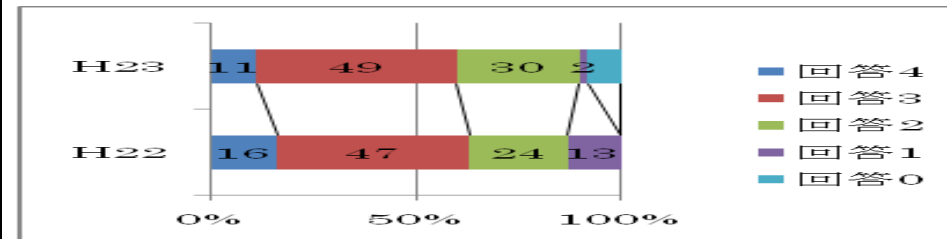
- 【教務課】
 - ・毎週の定例会議での業務確認をしながら、協力体制を構築している。
 - ・年間業務計画の改訂については、各係で加筆・修正しながら共通理解を図っている。
 - ・成績処理マニュアルの整備については、情報推進室係と相談しながら原案を作成し、定例会議で検討している。プログラム上の不具合のため変更を余儀なくされる場合には、速やかに修正を行い、職員に操作手順を周知している。
- 【生徒課】
 - ・4月(ルールや書類記入上の注意等の確認)と7月(熱中症対策等「平成23年度運動部活動資料(県教委)」)2回実施し、部活動運営のための共通理解を図った。(昨年度は1年1回実施)
- 【進路課】
 - ・進路通信1年次8号,2年次9号,3年次44号を発行した。
 - ・進路課会議を週1回定例実施した。
- 【総務企画課】
 - ・月1回定例実施した。
- 【1年次団】
 - ・年次団会議時間は、平均60分を超えた。
- 【2年次団】
 - ・会議時間の制約もあり、年次行事の明確な目標と目的を十分に共有するまでには至らなかったが、生徒情報は毎日の朝礼時で行った。
- 【3年次団】
 - ・週1回進路課との合同会議を行っている。年次会議は放課後、必要に応じて適宜行っている。会議時間は、1時間以内で終わられた。
- 【家政科】
 - ・文書資料の保存場所を決めて保管し、自由に閲覧できるようにした。行事終了後は、来年度用に資料をまとめ指定場所に保管することを目指したが難しく、次年度の課題として残った。

【全体】

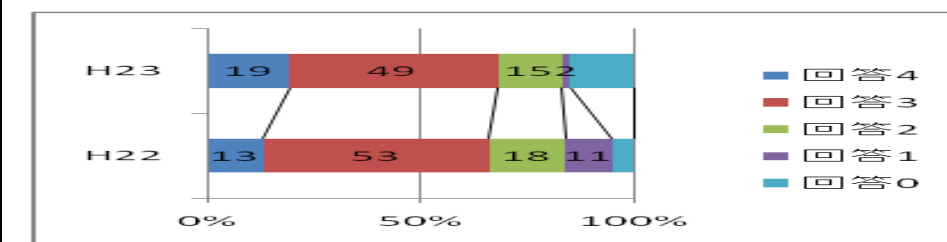
- ・課長連絡会20回、年次主任連絡会6回
- ・教科フォロー会を保健体育8/17、英語8/17、数学8/18、芸術8/22、理科8/22、国語8/22、家庭8/26、地歴公民を9/1に実施し、共通理解を図り、共通の課題を明らかにした。
- ・分掌フォロー会を、教務課10/7、進路課10/3、生徒課10/13、総務企画課10/6、文化課10/5、厚生環境課10/4と年次主任会について10月上旬に実施し、学校経営目標に沿って課・年次主任会における各自の目標達成状況を報告し、共通理解を図り、後期の課題を明らかにした。

【結果等】

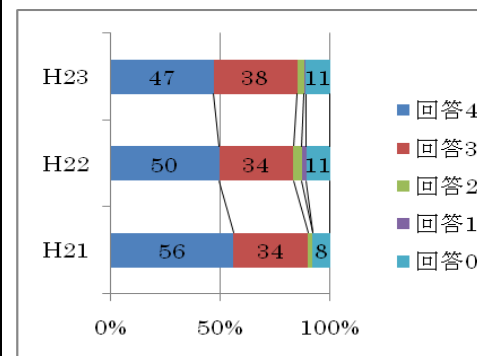
- 【教務課】
 - ・課内の協力体制を整備し、年間業務計画の改定は順調である。
- 【生徒課】
 - ・部顧問会議の定例化は、協議題がなく、また会議時間の調整が困難であり実現には至らなかったため、来年度の課題とする。
- 【進路課】
 - ・進路課会議を24回実施したが、行事の遂行と確認に留まり、新たな課題発見を見出し共有するまでには至らなかった。
- 【総務企画課】
 - ・年間計画一覧表と取組状況一覧表を作成し、課内の協力体制を強化することができた。
- 【学校評価に係る教員アンケート】「情報を共有し、解決されるべき課題を意識することはできているか」そう思う4~3~2~そう思わない1 0は分からない



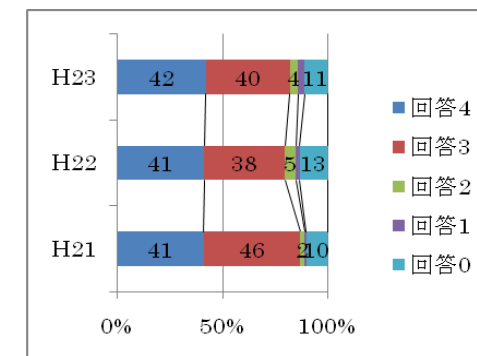
【学校評価アンケートに係る教員アンケート】「授業アンケートの結果が授業改善の為に活用されたか」そう思う4~3~2~1そう思わない 0は分からない



【学校評価に係る保護者・生徒アンケート】「高梁高校にきてよかったと思うか」



《保護者》



《生徒》

○学校評価アンケートの「よくわからない」を5%未満にする。(全項目平均)
 生徒 7.4% 保護者 13.6%

- 各分掌、年次内の情報の共有はできたが、分掌間、年次間情報の共有が課題である。
- 情報の共有から、課題意識の共有、課題解決のための議論へと、組織的な取り組みを一層推進する。そのための方策は継続し、内容を更に充実させる。
- ・課長連絡会(週1回)
- ・年次主任連絡会(月1回)
- ・教科フォロー会
教科会議の充実につなげる。
- ・分掌フォロー会
- ・情報の流れをスムーズにする。
- 満足度
 - ・そう思う 50%
 - ・どちらかといえばそう思う 90%
- 学校評価アンケートの「よくわからない」を5%未満にする。

